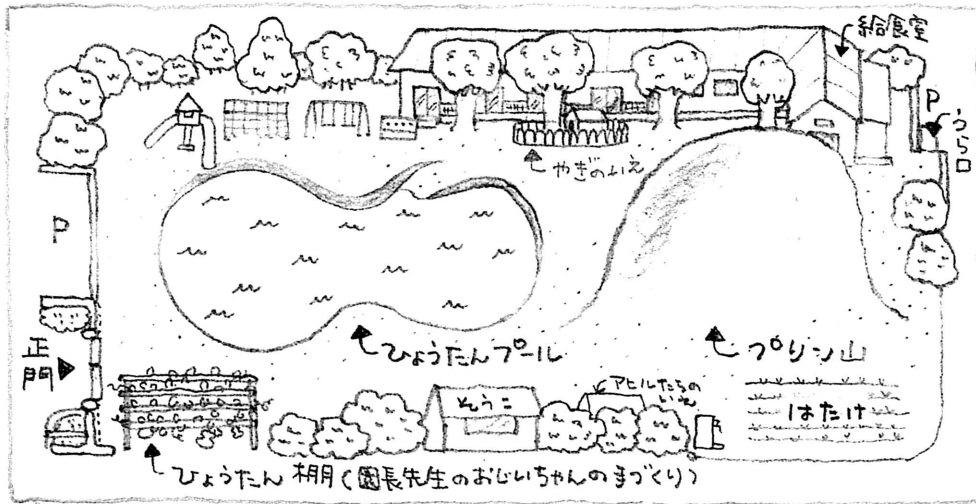


# 祝ひょうたんプールとプリン山

# しゃくしゃく新聞



先ごろ完成したおおきなおおきな穴は水を入れてプールになりました。そのとなりには穴を掘ったときに運んだ土でおおきなおおきなお山ができました。子どもたちの話し合いの結果、プールは園の入りにあるひょうたん相川のひょうたんに形が似ているので「ひょうたんプール」、お山は給食の先生が作ってくれるプリンに似ているので「プリン山」と命名されました。子どもたちが作ったプールとお山は大変な評判で近所の人はもちろん遠くからもたくさんの方が見学にやってきました。

**エノコロぐみリーダーりょうくん**  
「電車ごっこしてただけだとつまらなそうだから、ぼくたちも掘りました。ほくの車イスはスペーシャルだからたくさん土を運ぶの、みんなが「グイネー」と言っていました。掘っていくと土の色が変わるのもおもしろかったです。」

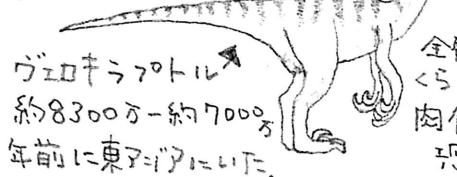
**キックボード大さき ゆりあちゃん**  
「プリン山をすべりおろるのは楽しい。トンネルを掘るのも楽しいと思う。プリン山トンネルだ。」

**感想いろいろ**  
いちばんはじめに穴を掘りはじめたしんぺいくん  
「穴を掘りたがったの、あな。いつの間にかみんなも掘っててびっくりした。プールになって、とびっこりしたけどうれしかった。スイカもおもしろかった。」  
おおきなおおきな「穴」にホースで水をよそしたさくらくん  
「なぜ、水をよそすか?」  
「穴は水を入れるものなのよ。シメルルル!」  
「水をよそすの、ホウ。かっこよかったよ。」



穴を掘っているときに発見した骨について恐竜大さきのすみちゃんに聞きました。

「はじめはフムフムアスの仲間と思ったけど、頭の形が少しちがうからヴェロキラプトルの赤ちゃんかも。もしかしたら近くにたまごもあるかもしれない。現在、骨は博物館で調査中だよ。」



## ちょうちよともだち

ずとちょうちよを追いかけたいたたけちゃんに聞きました。「だっせ、ちょうちよが『ツカマエテ〜ツカマエテ〜』って言うの。でもなかなかつかまえてくなくてさ、やっとつかまえたら『ハヤシテ〜ハヤシテ〜』って言うの。ちょうちよってさ、かわいいわね。ちょうちよが『ままだよね、でも大さきな、ちょうちよ』」

## みんな大さき 今日のおやつ紹介



「こんにはへんだまんです。ボクは近くのビルの屋上にある水族館に住んでました。そこからこの園が見えたいなって。毎日毎日見てました。係のおじさんに相談したら『わかったよ、ココにいます。思い切って相談してよかったです。ホームシックですか?』と喜んでくれました。毎日毎日見てました。」

## レシロ

日本でも売られているバナナで可。材料: バナナ、春巻きの皮、きび砂糖  
①バナナを春巻きの皮でつつむ。  
②油できび砂糖になるまで揚げ。  
③仕上げにきび砂糖やバニラアイスなどをかけよう!

2023年夏号 (不定期刊)

編集発行人 花山かずみ

一問合せ感想は

✉ kaz@hana-kazu.com

📷 hanayamakazu

※ほめこのびるタイフーンです。

園長(二代目) しみお先生 よりひと言

「私の自慢の子どもたちが作った『ひょうたんプール』と『プリン山』をどうぞ見に来てください。子どもたち先生たちといっしょに待っています。」

7月初旬発売!

こどものと巻年少版 ⑧

## しゃくしゃく

花山かずみ 文

こどものとも 年少版 『しゃくしゃく』 花山かずみ 文  
前作『せっせせ』はひとりの女の子の夢中がひらからていくお話でした。今回はひとりの男の子のしゃくと掘ったちいさなちいさな穴から夢中が伝わっていきます。  
電車ごっこ、フワフワ、キックボードで遊ぶ子どもたち。ずとどろだんごを作る子たちに水遊びに熱中する子たち、ひたすら青虫をながめる子にちょうちよを追いかける子、ラストにはアヲラ、またいるなどなど。行きつ戻りつなから お楽しみ下さい〜

定価(本体400円+税)

『せっせせ』  
↓ 2020年8月号

こどものと巻年少版 ⑧

## せっせせ

花山かずみ 文

福音館書店